2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

【イベントレポート】
「みんなのあんしん100年プロジェクト」プレス発表会の開催について

朝日生命保険相互会社（社長：石島 健一郎、以下「当社」）は、2026年4月より開始した新プロジェクト「みんなのあんしん100年プロジェクト ～朝日の介護認知症エコシステム～」（以下「本プロジェクト」）の本格始動に伴い、2026年5月26日（火）、報道関係者を対象としたプレス発表会を開催いたしましたので、その概要をご報告申し上げます。

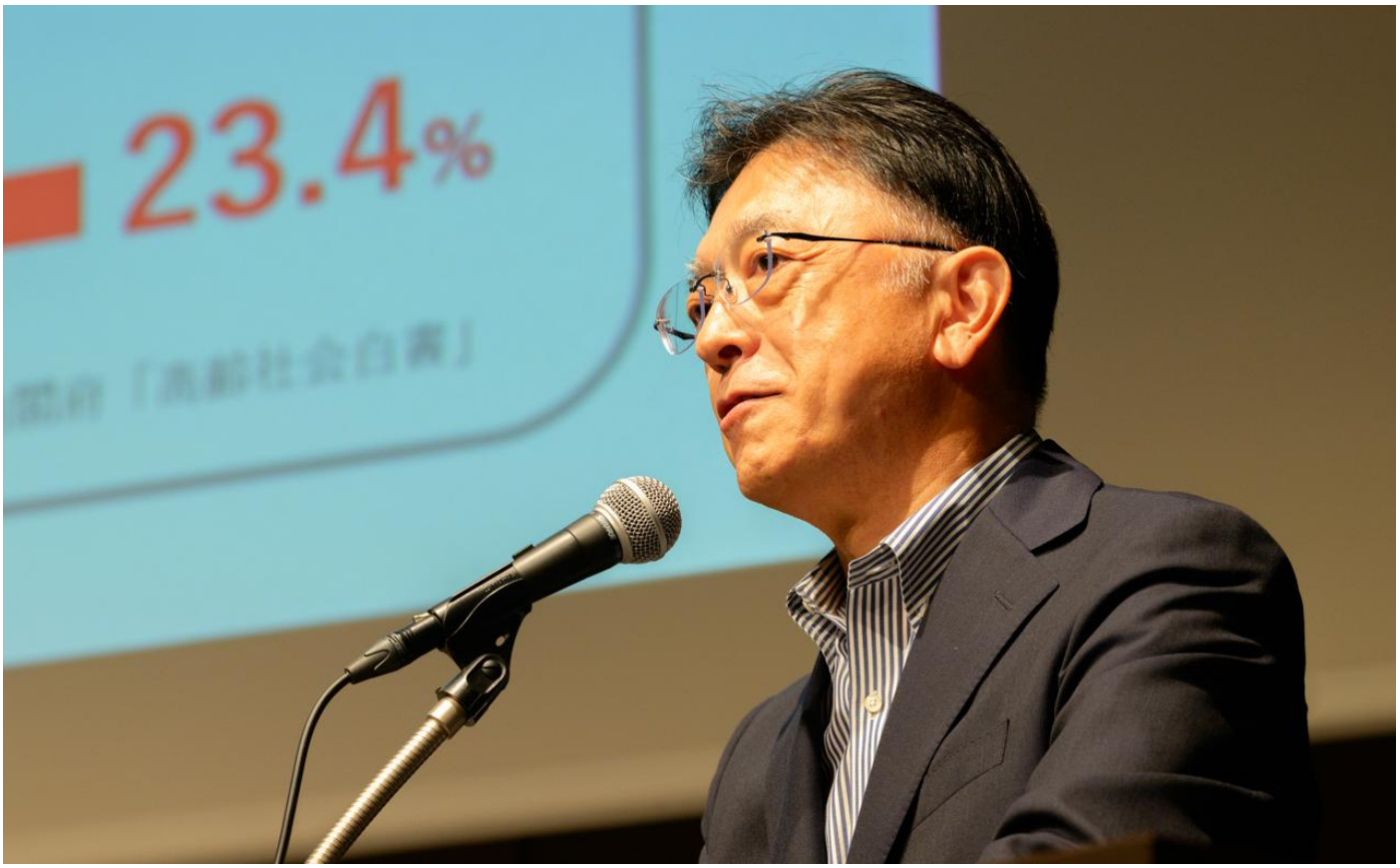
発表会では、当社代表取締役社長の石島 健一郎が登壇し、本プロジェクト始動の背景および介護・認知症領域における社会課題への取組方針についてご説明いたしました。続いて、DX戦略室長の伊勢 圭右より、本プロジェクトの全体像および参画企業との連携によるサービス内容についてご紹介いたしました。

後半には、介護福祉士の資格を持つメイプル超合金の安藤なつさん、6年半にわたるご実母の介護経験を有し、現在は淑徳大学総合福祉学部客員教授を務める新田 恵利さん、本年72歳を迎え認知症や介護に関心を寄せる石田 純一さんの3名をお招きし、当社社長の石島とともに、認知症と介護への備えをテーマとしたクロストークを実施いたしました。

2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

■ 代表取締役社長 石島 健一郎より、本プロジェクト始動の背景をご説明



冒頭、当社代表取締役社長の石島 健一郎が登壇し、2030年には要支援・要介護認定者が約950万人に達し、介護者の離職等により発生する経済損失は約9兆円にのぼると見込まれていることを示しながら、深刻化する介護・認知症が社会課題となっている現状について述べました。

石島は「人生100年時代において、長生きしてよかったと思える生活や社会を実現するため、包括的な介護ソリューションを、外部企業と協力しながら提供してまいります。」と、語りました。

あわせて、 世帯加入率が医療保険は95%となっている一方、 民間介護保険は20%にとどまっており（生命保険文化センター「2024年度 生命保険に関する全国実態調査（速報版）」）、不安は大きいものの備えが進んでいないという構造的な課題が存在することを指摘し、保険による金銭的な保障にとどまらない包括的な支援の必要性についてご説明いたしました。

2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

■ 認知症社会の新たなエコシステム構想について

続いて、本プロジェクトを推進するDX戦略室長の伊勢 圭右が登壇し、認知症の発症前から発症後、ご家族のアフターフォローまでをカバーするプロジェクトの全体像について、スライドを用いてご紹介いたしました。

具体的には、本プロジェクトは、専用ポータルサイト「みんなのあんしん介護認知症ナビ」と、全国の営業職員による伴走型のフォローアップを中核とし、複数のパートナー企業と連携し、介護・認知症領域のあらゆる局面をサポートするものであること、以下の3つの柱でサービスを展開していくことをご説明しました。

・はやめの気づきと支援（発症前）　― リスクチェック、生活習慣の改善、認知機能トレーニング等を支援
・暮らしと家族を支える（発症後・アフターフォロー）　― 介護・認知症に関する情報の提供、ご家族のお悩みや不安に寄り添う
・お金の困りごとを解消（発症前・発症後）　― 当社オリジナルの「家族信託」スキーム等により、必要な時の備えを支援

最後に、伊勢は「介護・認知症は、日本社会全体が直面している課題でございます。将来的には、自治体、医療機関、地域包括支援センター、さらに多様なパートナー企業との連携をより深め、『介護・認知症で困ったら、まず朝日生命に相談する』という社会的な認知の確立を目指してまいります。」と述べました。

2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

■ 参画企業9社をご紹介

本プロジェクトには現時点で9社のパートナー企業が参画しており、 それぞれの専門領域における知見と技術を生かしたサービスを提供しております。各フェーズに応じたサービスを用意するとともに、それらをポータルサイトと営業職員のフォロー活動でつないでいくことが、このプロジェクト全体の設計思想となります。

事業構想パートナー・ポータルサイト開発		概要
BIPROGY	BIPROGY株式会社（ビプロジー株式会社）	事業構想パートナーとして本プロジェクトを伴走支援。分散型基盤「Dot to Dot（ドット トゥ ドット）」を活用した、複数事業者とのデータ連携による利用者への価値提供を可能とするポータルサイトを開発します。
Cambridge Technology Partners	ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ株式会社	
各サービスを繋ぐデータ連携基盤【Dot to Dot】		

ご活用シーン	提供元企業		サービス名	概要
・トレーニング ・リスクチェック ・生活習慣改善	techno craft	株式会社テクノクラフト	AICOG® （アイコグ）	健康診断のデータを活用し、脳とからだの健康に関するリスク傾向を可視化します。
	SHIONOGI FRONTEO	塩野義製薬株式会社 株式会社FRONTEO （株式会社フロンテオ）	トークラボKIBIT （トークラボキビット）	会話するだけで、気軽に自分でできる、AI解析によるあたまの健康度判定ツール。独自の技術でAIが会話を解析し、すぐに解析結果を表示。生活改善のアドバイスを提供します。
	FOVE	株式会社FOVE （株式会社フォーブ）	認知機能 セルフチェッカー	最新技術を活用し、たった5分の検査時間で認知機能の状態をスコア化。気づきにくい脳の健康変化に役立ちます。
	SMS	株式会社エス・エム・エス	認トレ®チャレンジ	脳の健康にいい運動や食事のメニューを日々気軽に取り組める3分程度の動画で紹介します。
	NeU	株式会社NeU （株式会社ニュー）	朝日の脳トレ	「脳トレ」第一人者である川島隆太博士が監修。いつでも手軽に脳年齢をチェック＆トレーニングできます。
財産管理	ファミトラ	株式会社ファミトラ	しんたくん	初期費用が発生せず、意思能力のある間は自分の資産を自分で管理できる、新しいカタチの家族信託サービスです。
介護サービス紹介	SMS	株式会社エス・エム・エス	・安心介護紹介センター ・らいふーど ・安心葬儀	介護を取り巻く様々なお悩みをサポートすべく、介護施設や宅食等の紹介をするサービスです。
ご家族ケア	SMS	株式会社エス・エム・エス	安心介護	介護者同士で交流できる介護家族向けのコミュニティサイトです。
	Starley	Starley株式会社 （スターレー株式会社）	朝日のおしゃべりAI By Cotomo （朝日のおしゃべりアイ バイ コトモ）	日常のちょっとした雑談や気分転換、不安や悩みの吐き出しなど、自由な会話を通じて、心のゆとりを届けるAI会話サービスです。

2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

■ 異なる立場の3名による、認知症と介護をテーマとしたクロストーク

　続いて、介護福祉士の資格を持ち、認知症介護に関する著書も出版された安藤なつさん、ご実母の介護を6年半にわたり経験され、現在は淑徳大学総合福祉学部客員教授を務める新田 恵利さん、本年72歳を迎え認知症や介護に関心を寄せる石田 純一さんの3名にご登壇いただき、当社社長の石島とともに、認知症と介護に対する日頃の備えをテーマにクロストークを実施いたしました。

クロストークでは、石田さんが、参画企業の一社である塩野義製薬株式会社と株式会社FRONTEOが共同開発したAI解析による「あたまの健康度」判定Webアプリケーション「トークラボKIBIT」を用いた測定に挑戦しました。事前に実施した測定の結果、「A判定」を獲得され、石田さんからは「ちょっと結果が心配だった。良い結果が得られ大変嬉しい。妻に報告しておきたい。」とコメントいただきました。

2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

さらに、NeU社が提供する、ゲーム感覚で楽しみながら脳の健康をチェックしトレーニングもできるサービス「朝日の脳トレ」もその場で実演しました。72点のスコアを記録しました。石田さんは「想像力が試されるので脳のトレーニングになる。面白い。」とコメントしました。

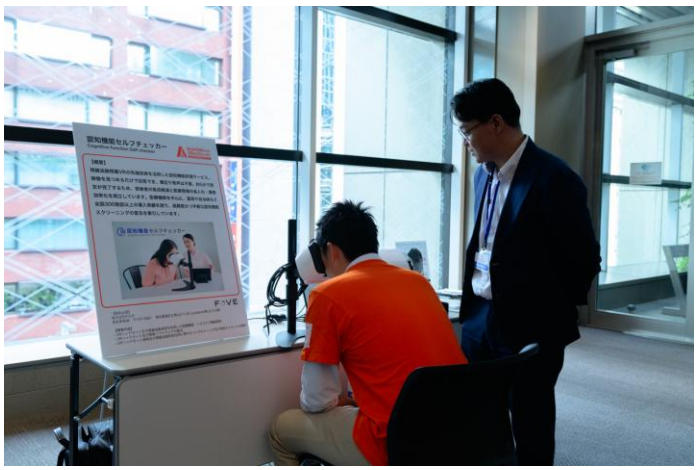
2026年6月3日

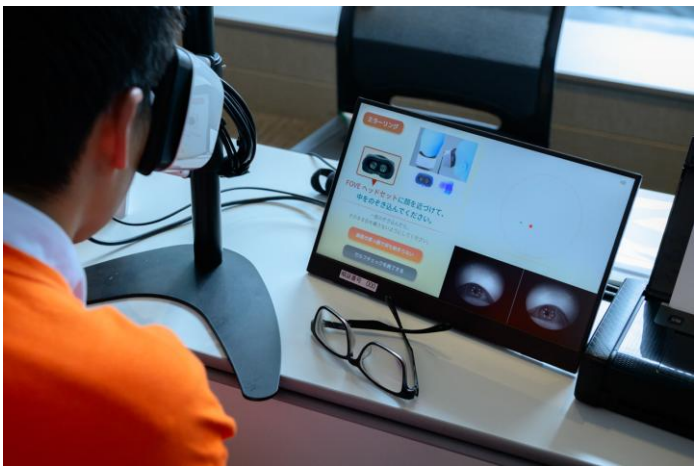
朝日生命保険相互会社

■ フォトセッション

クロストーク終了後、登壇者・参画事業者によるフォトセッションを実施し、報道関係者の皆さまにご撮影いただきました。
立場や世代の異なる関係者がそれぞれの想いをもって本プロジェクトに賛同する姿勢を伝えました。

■ サービス体験会





発表会終了後、参画事業者がブースを出展し、各種サービスの体験会を実施しました。

2026年6月3日

朝日生命保険相互会社

■ 今後の展望について

本プロジェクトは、現時点では当社の「あんしん介護」シリーズのご契約者様を中心としたサービスの提供を進めておりますが、介護・認知症は日本社会全体が直面している課題でございます。
お客さまの声を反映しながら、介護領域全般へ領域を広げるなど、今後もサービスを拡充してまいります。さらに、将来的には様々な企業との連携を視野に入れ、社会的なサービスへと発展させてまいります。

このプロジェクトが、一人でも多くの方の安心して過ごせる100年へつながることを、心より願っております。

■「みんなのあんしん100年プロジェクト ～朝日の介護認知症エコシステム～」の概要

当社が2026年4月より開始した、介護・認知症領域における社会課題の解決に向けた新プロジェクトです。介護保険の普及による金銭的な保障にとどまらず、介護・認知症領域のあらゆる局面でお役に立つサービスを、外部企業と協力してお客さまに提供する「介護認知症エコシステム」を構築してまいります。

▶ プロジェクト公式ページ

https://www.asahi-life.co.jp/company/kaigo-no-asahi/index.html

▶ 関連ニュースリリース

・2026年3月26日：「みんなのあんしん100年プロジェクト」の提供開始について
https://www.asahi-life.co.jp/company/newsrelease/20260326.pdf

・2026年5月26日：プレス発表会の開催について
https://www.asahi-life.co.jp/company/newsrelease/20260526_6.pdf

以　上